

動画投稿の危険性について

いじめ防止対策等推進事業（京都府教育委員会）

インターネット上では、YouTubeなど、不特定多数の利用者が投稿した動画を無料で見ることができるサービスが人気を集めています。スマートフォンひとつで動画の撮影から投稿までできるため、動画を見るだけでなく、自分で撮影した動画を投稿している子どもたちも増えています。

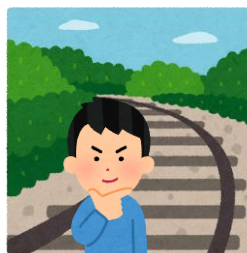
今回は、動画投稿をきっかけにトラブルに巻き込まれてしまうケースなど、動画投稿の危険性について取り上げます。

インターネットへの動画投稿をきっかけに起こる問題とは

インターネットへの動画投稿をきっかけに起こる問題には、以下のようなものがあります。

・不適切な動画を投稿して炎上する

「たくさんの人から注目を集めたい」といった動機から、公共の場で迷惑行為をしている様子や、危険行為をしている様子、立ち入り禁止場所に進入している様子などの不適切な動画を投稿している人たちがいます。こうした動画を投稿すると、動画を見た人から非難のコメントが集まり、個人情報も特定されて、動画と一緒にさまざまなサイトに掲載されることがあります。



・動画の背景から住所や居場所を特定される

動画に映り込んだ家の内観や特徴的な建物、街の風景などから、住所や居場所を特定されることがあります。実際に動画を見た人から住所や居場所を特定され、会いにこられてしまったケースもあります。



この動画に映ってるの、
〇〇町の土手だな



・勝手に動画を転載される

インターネットに投稿された動画は簡単に保存することができます。不適切な動画でなくても、気になった動画を保存して、いたずらなどを目的にさまざまなサイトに載せていく人がいます。そうやって動画を転載されると、それらをすべて削除することは難しくなります。

動画まとめサイト



なんで私の動画があるの？
.....



インターネットへの動画投稿はさまざまなトラブルのきっかけになることもあるということを子どもたちに理解させ、動画を投稿する前に、不適切な内容でないか、住所や居場所につながる情報が含まれていないか、二度と消せなくなっても大丈夫なものかを必ず確認するよう指導していくことが大切です。